



子ども・教育

出産

☎ 各健康サポートセンター（P34「健康」に一覧）

妊娠された方は

各健康サポートセンターに妊娠の届け出をしてください。親子健康手帳（母子健康手帳）と、都内の契約医療機関で利用できる「妊婦健康診査受診票」などをお渡しします。詳しくは区HPまたは☎へ。



ハローベビー教室

初めて妊娠された方とそのパートナーが対象です。詳しくは区HPで。



妊婦歯科健診

妊娠中に1回、区内指定医療機関で無料で受診できる妊婦歯科健診受診票を、親子健康手帳（母子健康手帳）交付時にお渡しします。詳しくは区HPまたは☎へ。



新生児訪問

生後4カ月未満の乳児がいる全てのご家庭に助産師・保健師が訪問します。申請方法など詳しくは区HPまたは☎へ。



以下については☎へ

- ・乳幼児の健康診査
- ・乳幼児の予防接種

妊娠高血圧症候群等の医療費助成

→ 健康サービス係
☎03-5661-2473

産後ケア

→ 母子保健係
☎03-5661-2466

区内在住の産後のお母さんが、体を休めたり、助産師からの授乳指導や育児相談を受けたりできるサービスです。宿泊型、通所型、訪問型があります。詳しくは区HPで。



「えどがわ子育てガイド」



☎子育て支援課計画係
Tel.03-5662-0659

出産費用にお困りの方は

→ 母子保健係

☎03-5661-2466
入院して分弁する必要があるにもかかわらず、経済的にその費用を支払うことが困難な方が助産を受けられる制度があります。詳しくは区HPで。



未熟児のための養育医療

→ 健康サービス係

☎03-5661-2473
出生体重2000g以下または一定の症状がある未熟児を対象に、入院費用の一部または全部を助成します。詳しくは区HPまたは☎へ。



子育て

乳児養育手当

→ 手当助成係

☎03-5662-0082

乳児（1歳未満）を養育している家庭に支給します。支給要件など詳しくは区HPで。



子どもの医療費助成

→ 医療費助成係

☎03-5662-8578

高校生相当（18歳到達の年度末）までの子どもが病院などの医療機関で健康保険により診療を受けたとき、医療費の自己負担分を助成します。詳しくは区HPで。



児童手当

→ 手当助成係

☎03-5662-0082

中学校修了（15歳到達の年度末）までの国内に居住する児童を養育している方に、申請月の翌月分から支給されます。支給要件など詳しくは区HPで。



家事・育児支援事業

「えどがわママパパ応援隊」

→ 児童相談所「はあとポート」

☎03-5678-1810

3歳未満のお子さんまたは多胎の妊婦がいる家庭にサポーターを派遣し、家事や育児をお手伝いします。詳しくは区HPまたは☎へ。



2歳以降の長期育休支援制度

→ 子育て支援課計画係

☎03-5662-0659

詳しくは区HPまたは☎へ。



保育ママ制度

→ 保育ママ係

☎03-5662-0072

保護者が仕事や病気などで家庭での養育が困難な場合、保護者に代わってお預かりする江戸川区独自の制度です。詳しくは区HPまたは☎へ。



幼児教育・保育の無償化

→ 施設利用給付係

☎03-5662-1012

詳しくは区HPまたは☎へ。



保育園・認定こども園・地域型保育事業

詳しくは区HPで。



医療的ケア児保育

一部の区立保育園に医療的ケア児枠を設けています。詳しくは区HPで。



育成室

心身の発達に心配や遅れのある就学前のお子さんを対象に、集団療育や個別療育を実施しています。詳しくは区HPで。



子どもショートステイ・子どもトワイライトステイ

→ 児童相談所「はあとポート」

☎03-5678-1810

保護者が病気や仕事、育児疲れなどにより一時的にお子さんの養育が困難となった場合に、区が委託した施設や協力家庭でお子さんを一時的にお預かりします。

宿泊を伴う預かり（ショートステイ）も可能です。詳しくは区HPまたは☎へ。



▲ショートステイ



▲トワイライトステイ



一時保育

◇通常一時保育

➔ 子育て支援課計画係

…………… ☎03-5662-0659

保護者の通院、冠婚葬祭・学校行事への出席、リフレッシュなどのために、就学前のお子さんを一時的に保育園などに預けることができます。詳しくは区



◇緊急一時保育

➔ 保育係

…………… ☎03-5662-0066

保護者の出産・病気による入院などで緊急に保育が必要で家族などの支援が得られない場合に、区立保育園で一時保育を行います。詳しくは区



ベビーシッター利用支援事業 (一時預かり利用支援)

東京都の定めるベビーシッター事業者を利用した場合、利用料の一部を補助します。詳しくは区HPへ。



子どもの食の支援事業

➔ 児童相談所「はあとポート」

…………… ☎03-5678-1810

◇おうち食堂

子どもの食の支援が必要な家庭におうち食堂支援員を派遣し、買い物や調理を行います。詳しくは区HPまたは☎へ。



◇KODOMOごはん便

子どもの食の支援が必要な家庭に自己負担1回100円で、お弁当をお届けします。詳しくは区HPまたは☎へ。



家事・育児の支援(子どもと家庭のおとなりさん事業)

➔ 児童相談所「はあとポート」

…………… ☎03-5678-1810

おとなりさん支援員が支援の必要な家庭の家事・育児をお手伝いします。詳しくは区



ファミリーサポート事業

➔ ファミリー・サポート・センター

…………… ☎03-5662-0364

子育ての手助けが必要な方と手助けができる方が会員になり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の相互援助活動です。詳しくは区



子育てひろば

➔ 子育て支援課計画係

…………… ☎03-5662-0659

就学前の乳幼児と保護者が、子育ての仲間づくりや情報交換ができ、気軽に育児相談もできる場です。区内20カ所に設置しています。詳しくは区HPで。



「児童虐待かな」と思ったら

➔ 児童相談所「はあとポート」

…………… ☎03-5678-1810

➔ 児童相談所虐待対応ダイヤル

…………… ☎189

詳しくは区HPで。



小児慢性特定疾病でお困りの方は

➔ 医療給付係

…………… ☎03-5661-2464

➔ 健康サポートセンター (P34参照)

◇小児慢性特定疾病医療費助成

18歳未満で慢性心疾患・こう原病・慢性腎疾患などの治療を受けている方は、医療費が助成されます。詳しくはお問い合わせください。

◇日常生活用具の給付

小児慢性特定疾病医療受給者証をお持ちの方に症状によって電気式たん吸器・クールベストなどを一定金額の範囲で給付します。所得に応じて自己負担があります。

子どもの結核(療育給付)

➔ 健康サービス係

…………… TEL03-5661-2473

➔ 健康サポートセンター (P34参照)

身体に障害のある子どもへの自立支援医療(育成医療)

➔ 健康サービス係

…………… TEL03-5661-2473

➔ 健康サポートセンター (P34参照)



教育

すくすくスクール

→ すくすくスクール係

☎03-5662-2732

小学校の放課後や学校休業日に、校庭・体育館などの施設を利用して、児童がのびのびと自由な活動ができる場です。保護者の就労などにより、放課後留守になる家庭の児童には「学童クラブ登録」があります。詳しくは区

HPまたは☎へ。



区立幼稚園

→ 学事係

☎03-5662-1624

詳しくは区HPまたは☎へ。



私立幼稚園

→ 子育て支援課推進係

☎03-5662-1001

私立園への入園は施設との直接契約です。

区による入園料補助や幼児教育・保育の無償化（→ P30）について詳しくは区HPで。



区立小・中学校入学手続きなど

→ 学事係

☎03-5662-1624

◇入学・転校手続き

◇学校選択制

◇就学援助費

詳しくは区HPまたは☎へ。



受験生チャレンジ支援貸付事業

→ 社会福祉協議会

☎03-5662-7638

中学3年生、高校3年生などに塾費用や受験料を無利子で貸し付けします。高校・大学・専門学校に入学した場合、手続きにより返済が免除されます。詳しくはHPまたは☎へ。



教育相談

→ グリーンパレス教育相談室

☎03-5662-7204

→ 西葛西教育相談室

☎03-5676-2898

→ 南篠崎教育相談室

☎03-3698-0433

学校に行きたがらない、落ち着きがない、人見知りが多いなど、お子さんの教育上の悩みや心配事について気軽にご相談ください。



◇学校サポート教室

さまざまな理由で登校できなくなったお子さんへ学習支援や体験教室（キャンプやボートなど）を実施して、集団活動への適応に向けた支援を行っています。詳しくは区HPまたは☎へ。



就学先についての相談

→ 学務課相談係

☎03-5662-1627

発達に課題のあるお子さんのための学級や学校

◇特別支援学級

- ・知的障害学級（固定学級）
- ・弱視学級（通級指導学級）
- ・難聴学級（通級指導学級）
- ・言語学級（通級指導学級）
- ・特別支援教室（情緒・巡回指導）

詳しくは区HPまたは在籍の小・中学校、学務課相談係（☎03-5662-1627）へ。



◇都立特別支援学校（視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・知的障害・病弱）

障害が中・重度のお子さんには、学習や生活の困難さの克服や将来の自立や社会参加に向けて、それぞれの障害や発達に応じた専門的な教育を提供します。詳しくはHPで。



都立高校への転入学に関すること

都立高校入試相談コーナー（☎03-5320-6755）、東京都教育相談センター（☎03-3360-4175）または、志望する都立高校へ。



学費の援助が必要なときは

➔ 教育推進課庶務係

☎03-5662-1621

◇ 木全・手嶋育英事業基金制度 (給付制度)

成績が特に優秀で健康であり、大学進学（修学年限が4年以上）を希望しているが経済的に困難な方に対し、大学在学中（正規の修業年数）、育英資金を支給します。詳しくは区HPまたは☎へ。



◇ 入学資金融資あっせん制度

お子さんが融資の対象となる学校へ進学される方のために、入学手続き時に必要な資金を区内信用金庫から低利で借りられるようあっせんします。詳しくは区HPまたは☎へ。



共育プラザ

区内に7館ある中学・高校生世代を対象とした施設です。学習室やスタジオ、スポーツルームなどを備え、中高生世代の興味・関心を広げる活動を支援しています。一人でも仲間とでも気軽に立ち寄れる第三の居場所です。詳しくは区HPまたは☎へ。



子ども未来館

自然や宇宙、生き物、歴史、哲学、ものづくりなど、子どもたちが、身の回りにある「不思議」や「驚き」を探究する施設です。児童図書を中心とした「篠崎子ども図書館」を併設しています。



「魔法の文学館」完成予想図

魔法の文学館 (角野栄子児童文学館)

児童文学作家・角野栄子^{かどの えいこ}さんのテーマカラーである「いちご色」の世界が広がる展示エリアや、角野さんが選んだ子どもも大人も楽しめる約9,000冊の本がそろった読書エリアがあります。

子どもたちにワクワクした気持ちで訪れてもらえる施設です。



※令和5年11月オープン。

家庭・ひとり親家庭

☎ 児童家庭課援護係

☎03-5662-1259

児童扶養手当・児童育成手当

離婚・死亡などにより父親または母親と生計が別（単なる別居を除く）の児童や、父親または母親に重度の障害がある児童（18歳到達の年度末まで）を養育している方が対象です（所得制限があります）。詳しくは区HPまたは☎へ。



医療費の助成

ひとり親家庭の親などが、病院などで保険診療を受けたときに支払う医療費の自己負担分を一部助

成します。詳しくは区HPまたは☎へ。



ひとり親家庭の自立に関する相談は

➔ 児童家庭課相談係（人権・男女共同参画推進センター内）

☎03-6231-8150

- ・母子・父子自立支援員
- ・母子及び父子福祉資金
- ・母子福祉生活一時資金
- ・ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金
- ・ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金
- ・母子生活支援施設
- ・ひとり親家庭ホームヘルプサービス
- ・ひとり親家庭民間賃貸住宅家賃等助成
- ・離婚・DVなどの法律相談
- ・女性弁護士による法律相談
- ・養育費確保支援補助金



子育て・生活・就業などについての相談は

➔ ひとり親相談室すずらん

☎03-6638-8085

詳しくはHPで。



子ども・教育